

平成24年3月期第1四半期決算説明資料

2011年8月



- ◆ 当第1四半期は、前年同期間比増収、若干の減益
- ◆ 経常収益、四半期純利益ともに計画線で進捗
 - ・ 総利用件数は前年同期間比+6.0%（平均利用件数+0.3%）
 - 預貯金金融機関取引・・・同+9.9%
 - ノンバンク取引……………同△21.9%
 - ・ ATM台数は前期末比で272台増加

損益状況(抜粋)



(単位: 億円)

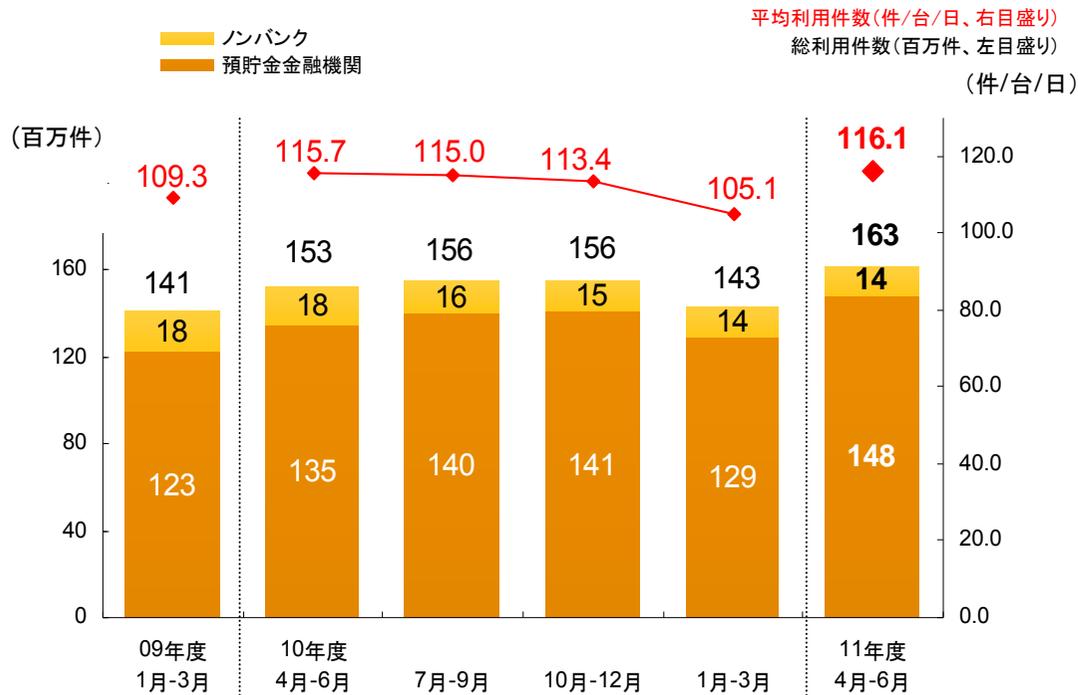
	2010年度 第1四半期	2011年度 第1四半期	前年同期比 (%)	2011年度 上期計画
経常収益	216	219	+1.4	437
うちATM受入手数料	207	209	+0.9	418
経常費用	137	140	+2.6	291
うち営業経費	107	109	+1.9	227
経常利益	79	78	△ 0.6	145
特別損益	△0	△0	—	△0
法人税等合計	32	31	△ 0.4	59
四半期純利益	46	46	△ 0.0	86
期末ATM設置台数(台)	14,681	15,635	—	約15,800
総利用件数(百万件)	153	163	+6.0	325
平均利用件数(件/台/日)	115.7	116.1	+0.3	114.1

注1. 単位未満は切捨て

注2. 前年同期比の増減率は百万円単位、総利用件数の差異は千件単位で比較し、小数点第2位以下切捨て

ATM事業の状況

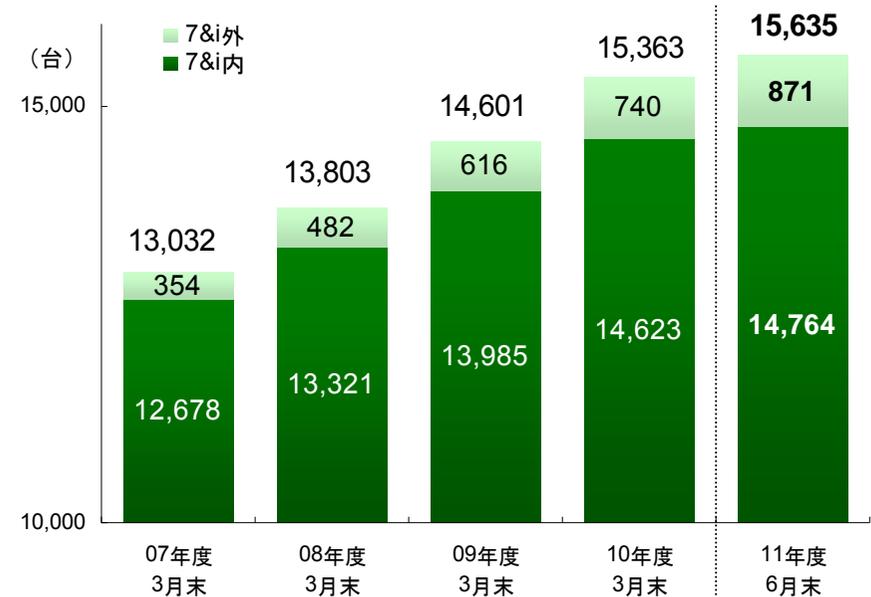
利用件数の推移



注1. 平均利用件数、総利用件数は残高照会、電子マネーチャージ、暗証番号変更、利用限度額変更を除く
注2. 総利用件数は単位未満切捨て、平均利用件数は小数点第2位以下切捨て

・設置台数の増加と預貯金金融機関取引の着実な伸びにより、総利用件数は増加

ATM台数の推移

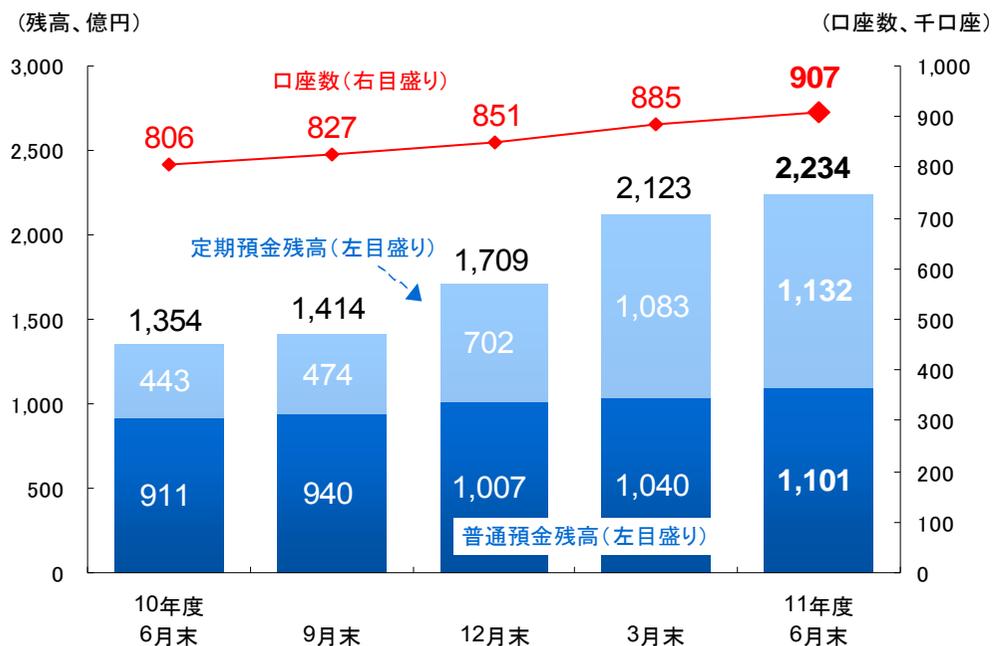


・セブン-イレブンの新規出店を中心に、グループ内店舗への設置が順調に増加
・グループ外は、商業施設等を中心に設置
・2011年3月より、大和証券全本支店へのATM設置を開始

口座関連の状況



セブン銀行預金(個人)の状況



個人向けローンサービスの状況(2010年1月開始)

2011年6月末実績	
ローン契約口座数	10.7千口座
ローン残高	647百万円

注: 単位未満切捨て

・2011年6月より、30万円または50万円までの増額
申し込みが可能に

注: 一定条件を満たしたお客さまが対象

海外送金サービスの状況(2011年3月開始)

・2011年7月より、ATMでの取り扱いを開始

本資料には、株式会社セブン銀行の業績に関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述が含まれています。これらは、具体的な歴史的事実を除き、本資料の作成時点において取得可能な情報に基づく予測等を基礎として記載されています。これらの記述のためには、一定の前提（仮定）を置いています。これらの記述及び前提（仮定）は主観的なものであり、かつ、様々なリスクや不確実性が内在しております。かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想等とは異なる結果となる可能性があります。かかるリスク及び不確実性には、システム障害、災害、犯罪、その他ATM事業及び金融サービス事業を取り巻く様々なリスクが含まれますが、これらに限定されるものではありません。また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。なお、本資料に関する全ての著作権その他の権利は当社に属します。